|  |  |
| --- | --- |
| **２**（月） | おさないサムエルがた |
|  | **Iサム3章19節**　サムエルはした。はとともにおられ、のことばをつもにとすことはなかった。(19) |
|  | Remnantは、りによって\*のをわうことができます。にみことばにしてれば、がかされます。には、がくださるのでさせてくださいとりましょう。るには、をすれば、すべてのことがいやされます。このようにすれば、サムエルのようなサミットのえをけることができます。つ、サムエルは、みことばがほとんどないにきていました。いサムエルだけが、ののそばでのにしました。つ、サムエルはののそばでのをきました。そのときからサムエルのことばをはもにとされることなく、すべてしてくださいました。Remnantもからえられるのみことばにしましょう。つ、サムエルはダビデをてて、ミツパをこしました。ペリシテにのをわれたとき、サムエルはダビデにのをえました。ダビデは、そのからのためにりました。サムエルは、イスラエルのをミツパにめてのをえました。すべてのがをててにちりました。Remnantはのにしましょう。のみことばがのにとどまれば、サムエルがけたえをけるようになるでしょう。\*：がく、すなわち、にはえませんがをめておられるのをします。 |
|  | 2024.02.03.レムナント伝道学 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | が「」をしてされる「のみことば」は、なにかなＱ1.ののをいてみようＱ2.にしたいをいてみようＱ3.ののえのの「のみことば」はかな。いてみよう |
|  | をさましてから、にうまでが「」です。はどんな24のえをけることができるでしょうか。でしてけたのみことばをもって、だけの24のりのをにぎろう。がくださった「みことば」をもってだけの24りのをにぎりましょう |
|  | 、のについて、みことばと、そしていろいろなメディアをしてすることにしましょう。にするのをしましょう。＊の：＊についてするみことば：＊についてしたやメディア： |
|  | 、サムエルのように、と、、のりので、のをくことができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **３**（火） | サムエルがけたのえ |
|  | **Iサム7章1～15節**　ペリシテはされ、とイスラエルのにってなかった。サムエルのをして、のがペリシテのにのしかかっていた。(13) |
|  | Remnantは、と、に、でとりにしてみましょう。すると、や、がたとき、がえられるえをするようになります。これがサミットのです。Remnantのサムエルは、サミットのえをけました。つ、サムエルはののそばでのをきました。には、のためににっているのハンナと、エリがいました。つ、サムエルはイスラエルのすべてのをミツパにめました。そして、がをみなててキリストにちるようにといました。そのとき、ペリシテがたれて、がてられました。これがミツパです。このように、Remnantがくにはずがれます。つ、サムエルはすべてのにされるでした。サムエルをたはみんな、にえるようになりました。さらになのは、ダビデをなとしててたのです。そして、のみことばもたくさんしました。Remnantは、サムエルのようにサミットになれば、サミットとサミットのえをけることができます。Remnantは、からと、のりをめましょう!すると、サミットのえをわうようになるでしょう。\*ミツパ：イスラエルののつのです。ここでサムエルは、みことばをして、らせるをしました。 |
|  | 2024.02.03.核心訓練 |
|  | がの「い」をしてされる「のみことば」は、なにかなＱ1.のがうのをすべていてみようがの「い」にどんなをっておられるのかしてのをもうＱ2.「のみことば」は、なんだったかな、いてみよう |
|  | 「」は25ののことがむをわうことができますのがされるように、のみことばとでったりのをしよう |
|  | のでどんなをしますかについてしたみことばがでされるようにりでしよう＊の：＊についてしただけのみことば：＊にすることができるようにりでしよう： |
|  | 、をかすとしてばれたことをします。くごとにをることができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **４**（水） | だれもらずにいること - 、 |
|  | **創3章16～20節、使1章1節**　テオフィロ。はので、イエスがいめ、またえめられたすべてのことについてきしました。(使1:1) |
|  | は、をれたゆえにたです。ののは、このをらずにいます。それゆえ、と、むなしさのにいたあと、ではないったことをるようになります。それをといます。そうするうちに、にるようになります。Remnantは、そのようなをやしてあげることができます。まずに、をりましょう。つ、いのがされるようにけましょう。はをれたので、サタンとの、わざわいのできるしかありません。キリストがまことの、まことの、まことのとしてられて、をわれました。このを、りでわいければ、されるようになります。つ、いのがされただけ、がをおろしめます。すると、がにえをくださることがかるようになります。でがかれることがえます。このとき、まことのせもじるようになるでしょう。つ、のえをることがになります。すると、Remnantくが、どんななのかをにることができます。Remnantは、えと、からだがワンネスになるをつけてりましょう。すると、りができるようになるシステムがられます。システムので、みことばとりにすれば、がされめます。 |
|  | 2023.02.15.中毒予防使命者大会1講 |
|  | がの「」をしてされる「のみことば」は、なにかなＱ1.、いっしょにいるのをすべてこうがの「」にどんなをっておられるのかしてのをもうＱ2.「のみことば」は、なんだったかな、いてみよう |
|  | 「」は、のとしてすのみことばのをするです。、どんなことがあったかな。そのでがされた「のみことば」はなんだったか、してみよう。

|  |  |
| --- | --- |
| あったこと | そのでがされたのみことば |
|  |  |

 |
|  | のでどんなみことばのデザインがふさわしいのかな「のみことば」をって、のにいちばんふさわしいデザインをえてみよう＊の＊このにふわさしい「のみことば」デザイン |
|  | 、をれて、、むなしさのできていくをかすことができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **５**（木） | だれもらずにいること(3:16-20) - やし - えるべき |
|  | **創3章16～20節、使1章3、8節**　しかし、があなたがたのにむとき、あなたがたはをけます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの、さらにのてまで、わたしのとなります。」(使1:8) |
|  | になっているは、ではないうこと、ったこと、びることにたされているです。Remnantは、そのがやされてかされるようにけてあげましょう。そのがのでなきをする、しいをけるようにけてあげればいのです。では、になったをどのようにやしたのでしょうか。つ、キリストをしました。キリストは、がをれたをすために、このにられてでなれました。そして、からして、たちとともにおられます。このをわえば、やしがこります。つ、40しました。このとき、のというのがにあることをるようになります。このがにんだのが、のです。そうすれば、そのあとののことがされます。すると、にがえられます。つ、ただでたされました。でたされれば、がえられてになります。ですから、にたされるまでてばいのです。これがたちのです。ただキリスト、の、のたしのをって、ひたすらりにするとき、すべてのをえるようになります。Remnantはりでこのをわいましょう。りはをかすことができます。 |
|  | 2023.02.15.中毒予防使命者大会２講 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | のことをどおりにしてみましょう1.のをんでしよう2.そして、タイトルをんでみよう。が、なぜこのタイトルをくださったのか、えてみよう |
|  | にぎった「のみことば」はかな「のみことば」をって、だけのりのをしよう |
|  | 、のについて、どんなをえていますかにけたさなにしよう＊の：＊にけたさな： |
|  | 、ただキリスト、の、のたしによって、のがかされるのをることができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン |
| **６**（金） | きているステパノ |
|  | **使7章54～60節**　しかし、にたされ、じっとをつめていたステパノは、のとのにっておられるイエスをて、(55) |
|  | キリストがのをかすことができるを、オリーブでたちにえてくださいました。そのは、のと、ただです。Remnantは、このをってのとわざわいをめることができます。このえをけたながステパノです。つ、ステパノは\*をしてしました。がわざわいとのろいをめるのであることをかったからです。それゆえ、するので、にをしました。ったユダヤは、ステパノをでってしました。そのとき、キリストがのにってステパノをされました。つ、ステパノのことからこったによって、なのがきました。パウロは、イエスをじるをつかまえてすのでした。そのようなパウロが、キリストにってになったのです。そして、らされたたちがまって、アンティオキアをてました。ここから、パウロがにされました。つ、というのえをけました。ステパノのは、をかすえのまりになりました。パウロをして、にやぐらがてられました。Remnantは、のをかすをわう24りにしてみましょう!\*：をるためにをささげることをいます。 |
|  | 2024.02.04.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | のことをどおりにしてみましょう1.ののスケジュールをこう2.スケジュールのでにえてほしいことがありますか。いてみよう3.のとタイトルをもう4.は、にをっておられるのかな。いてみよう |
|  | のをんでけた「のみことば」をもって24りのをしよう＊のみことば＊の24りの |
|  | のには、どんなプラットフォームがなのかなのについてプラットフォームをえてみよう＊の：＊そこのについてプラットフォームはかな |
|  | 、ステパノのえがのえになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **７**（土） | りのやぐら |
|  | **ロマ16章3～4節**　キリスト・イエスにあるの、プリスカとアキラによろしくえてください。は、のいのちをうためにのいのちをにさらしてくれました。らには、だけでなく、のすべてのもしています。 |
|  | Remnantのえはとたましい、にされます。たちのりがにつながれば、きがまります。それゆえRemnantは、りのやぐらをてればいのです。つ、やぐらからてましょう。の７つのをりにれてみましょう。のとの、と、をかす、サタンをちしてをかす、５つのがみますようにとりましょう。すると\*CVDIPがあらかじめえて、つのをるがえられるでしょう。つ、やぐらをてればえがえられます。にしているをずっとんでしてみましょう。(\*)それとともに、みことばですれば、えがてきて、のをるようになります。これがです。このときから、に、ただ、、のえをるようになります。これがデザインです。つ、このときからRemnantはりになります。りはるです。でれば、のときにえをくださいます。24れば、すべてのことを\*して\*するをけるようになります。これからは、ににえることができるようにりをめましょう。これからは、るをして、からりのやぐらをてましょう。\*CVDIP:Covenant、Vision、Dream、Image、Practiceのです。\*:かのをってしくみてることをします。\*:どんなことでもけれることをします。\*:どんなやなこともびえることをいます。 |
|  | 2023.09.05北米産業人大会1講. |

|  |  |
| --- | --- |
|  | のことをどおりにしてみましょう1.のをもう2.がなぜこのタイトルをえられたのかな。いてみよう3.のをんで、にえられた「ひとつの」または「」をしてみよう |
|  | のをんでけた「のみことば」をもって「25」のえをけるだけのりのをしよう |
|  | のでどんなりがかなのについてりをえてみよう＊の＊そののためになりはなにかな |
|  | きておられる、にある７つのをって、りのやぐらをてますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |